

第10回 高校生科学技術チャレンジ／JSEC2012 最終審査会で入賞者を決定



2012年12月15、16日、日本科学未来館(東京都江東区)において、第10回高校生科学技術チャレンジ／JSEC2012 の最終審査会が行われ、16日の表彰式で各賞が発表されました。

予備審査と一次審査を通過した30作品が、ポスター発表形式の最終審査会に臨み、厳正なる審査を経て、グランドアワードをはじめとする各賞が決定しました。

上位入賞者の中から3組は、2013年年5月にアメリカ合衆国アリゾナ州フェニックスで開催される「Intel ISEF」(国際学生科学・技術フェア)に日本代表として参加する予定です。また、4組は“サイエンスリポーター”として同行する予定です。



最終審査会に臨んだファイナリストを囲んで(2012年12月16日、日本科学未来館)

JSEC2012 受賞研究一覧

※敬称略

【グランドアワード】	研究タイトル	学校名	研究者氏名(学年)		
文部科学大臣賞	Androidにおける機械学習を用いた新たなマルウェア検知システム	灘高等学校(兵庫県)	矢倉 大夢(1年)		
科学技術政策担当大臣賞	ゾウミジンコの走性に関する研究	長崎県立長崎西高等学校	村上 大祐(2年)	田中 千聡(2年)	
科学技術振興機構賞	微小重力をつくる ～室内で利用できる小型微小重力発生装置の製作と改良～	大阪府立春日丘高等学校 定時制の課程	野村 悠祐(1年)	太田 靖次郎(2年)	藤丸 祐樹(4年)

【特別協賛社賞】

富士通賞	Androidにおける機械学習を用いた新たなマルウェア検知システム	灘高等学校(兵庫県)	矢倉 大夢(1年)		
(文部科学大臣賞とダブル受賞)					

【協賛社賞】

アジレント・テクノロジー賞	Cr超集積性植物の簡便なスクリーニング方法と CrとCdのマルチ超集積性植物の選別	埼玉県立松山高等学校	伊藤 汰一(2年)	安井 雄太(2年)	高橋 良(2年)
花王賞	闘蟋ーコオロギの闘争行動解析ー	兵庫県立三田祥雲館高等学校	山田 健太郎(3年)	藤原 霧子(3年)	加藤 由佳(3年)
JFEスチール賞	懸濁液膜の生成とその性質	渋谷教育学園幕張高等学校(千葉県)	北折 暁(3年)		

【主催者賞】

朝日新聞社賞	複素ピタゴラス数の構造について	津山工業高等専門学校(岡山県)	橘 智子(3年)		
--------	-----------------	-----------------	----------	--	--

【特別奨励賞】

テレビ朝日特別奨励賞	オヤニラミ(<i>Coreoperca kawamebari</i>)の闘争行動を引き起こす刺激	山口県立山口高等学校	赤崎 剛(1年)	池田 悠吾(3年)	縄田 知也(3年)
花王特別奨励賞	ハイドロタルサイトによる吸着と二酸化チタンおよび水素による 還元除去を組み合わせた硝酸イオン除去リアクターの開発	静岡理科大学 静岡北高等学校	伏見 華奈(2年)	大上 弘奈(2年)	内野 貴文(2年)

【審査委員奨励賞】

審査委員奨励賞 (3研究)	サンショウウオの 飼育下での繁殖方法の確立を目指して	ノートルダム清心学園 清心女子高等学校(岡山県)	森下 瑤子(2年)	大西 優衣(1年)	
	ガウス整数上における二平方和の定理	千葉県立船橋高等学校	多田 将人(3年)		
	地球磁場の生成と磁極の逆転に関する実験的考察 ー三重水槽を用いたモデル実験を基にしてー	東京都立日比谷高等学校	肥塚 遼 (3年)	鶴田 雅人(3年)	大坂 宙矩(3年)

【優等賞】

※順不同

優等賞 (18研究)	新潟県立国際情報高等学校／岩井碩慶、山口県立山口高等学校／金石曉典、静岡県立磐田南高等学校／黒川直杜・中村一貴、愛知県立岡崎高等学校／羽根渕高弘・岩田聖士・山下裕己 広尾学園高等学校／早川嘉樹、宮城県仙台第二高等学校／大村啓貴・針生崇史・樋渡隼人、立教池袋高等学校／副島智大、東京学芸大学附属国際中等教育学校／長谷川智也
	滋賀県立米原高等学校／田畑早梨・仁田祐輔・宮崎克志、千葉県立千葉高等学校／辻村光樹、千葉県立千葉高校／佐藤凜彩 福岡県立小倉高等学校／坂井秀充・坂田竜太郎・松下悠里
	広島大学附属高等学校／中塩莞人・足立享哉・佐嘉田悠樹、三重県立津東高等学校／松田旭央・横田真維・芹澤允、群馬県立中央中等教育学校／浅野潔志・岡部雅大・割田翔太
	宮城県工業高等学校／金井勇斗・針生知賢・升 瞭、立命館高等学校／木下侑里香、関西学院高等部／北川武・菅野晃宏

◆Intel ISEFへの派遣

グランドアワード3賞、特別協賛社賞、協賛社賞3賞、主催者賞の合計8賞(今回は全7研究)の中から、3研究を2013年5月に米国アリゾナ州フェニックスで行われる Intel ISEF*(国際学生科学・技術フェア)に日本代表として派遣する予定です。また、残る4研究の受賞者は“サイエンスリポーター”として同ツアーに参加し、国際大会を視察、リポートしてもらう予定です。

* Intel International Science and Engineering Fair, a program of Society for Science & the Public

【グランドアワードなど受賞研究の最終審査会および表彰式の模様】

■文部科学大臣賞と富士通賞



灘高/矢倉大夢さん

■科学技術政策担当大臣賞



長崎西高/田中千聡さん、村上大祐さん

■科学技術振興機構賞



春日丘高定時制課程/野村悠祐さん、
太田靖次郎さん、藤丸祐樹さん

■アジレント・テクノロジー賞



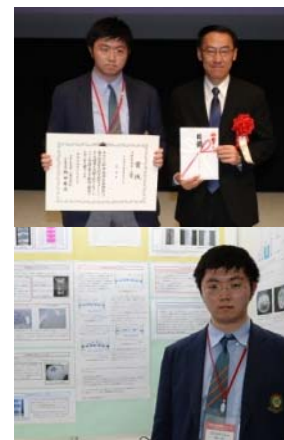
埼玉県立松山高/安井雄太さん、
伊藤汰一さん、高橋良さん(当日欠席)

■花王賞



三田祥雲館高/加藤由佳さん、
藤原霧子さん、山田健太郎さん

■JFEスチール賞



渋谷教育学園幕張高
北折暁さん

■朝日新聞社賞



津山工業高専/橘智子さん